

全ての食品企業様向けセミナー
HACCP取組み後に実施されるべき内容についてISO22000, FSSC22000等の認証取得企業様にも**必ず役に立つ!**

異物管理コース

受講証発行

期限が迫っているHACCP制度化への取組みやISO22000、FSSC22000の認証だけでは日々の異物クレームや回収リスクを十分に下げることが出来ません!!

SUNATECでは、異物クレーム防止や回収リスクを下げるために必要な考え方を様々な食品企業の取組み事例をご紹介しますながらお伝えします!



このような方
にお勧め!

- HACCP, ISO22000, FSSC22000を構築・運用しているが、**危害要因分析を構築時にしか利用していない方**
- 異物クレームや回収問題を起こしたくないが、何をしたらよいか分からずお困りの方
スキルアップ研修として、
- 品質保証・購買・開発・生産担当で経験の浅い方、これまでの考え方を復習したい方

コースの特徴

講義にはZoomを使用します。

【コース内容】

- **企業が実際に取組んでいる異物対策の考え方に基づく講座**
- 事例紹介と演習を交えた初めての方でもわかりやすい内容

【到達目標】

- **危害要因分析を活用し、自社に必要な異物対策の優先順位を理解する**
- 異物管理に必要な考え方の基礎を身につける

*プログラム等の詳細は裏面をご確認ください

講習名	主な内容	方法
開会挨拶	挨拶、Zoom操作方法説明、講座目的説明	—
序章	食品を取り巻く環境と異物について	講義事例紹介
異物混入リスク対策	優先的に異物混入対策が必要な設備・工程の管理方法	講義事例紹介
除去工程管理	異物除去のための設備・工程が機能するための注意点について	講義事例紹介
異物について必要な考え方 異常察知の考え方	自社にとって管理が必要な異物を適切に把握していますか？ 各企業において必要な異物の考え方について説明を行います	講義事例紹介
	異物クレーム防止のための「危害要因分析」ができていますか？ 異物クレーム・回収リスク軽減に繋げるために注意すべきポイントのを見つけ方をお伝えします	
	異物クレームの多発や回収問題につながる異常事態を察知できる体制について説明します	講義事例紹介
	異常察知の体制についての演習	演習

上記プログラムの内容は一部変更となる場合がございます。

- 日程** • 2021年3月10日（水） 13:30～17:00
- 参加方法** • 各自PC（オンライン受講）
- 定員** • 50名（定員になり次第、申込みは締め切らせて頂きます）
- 受講料** **9,000円**（テキスト代含む、税込）

- *テキストはセミナー開催日**2日前**を目途に送付致します。
- *テキストはPDFファイル等の電子データにて配布致します。

お申し込みはこちら



https://ssl.mac.or.jp/bin/formcms/fc_form.cgi?g=226&m=p

注) セミナー事業者など同業者の方からのお申し込みはお断りさせていただくことがあります。

- お申込みの上、お振込を**3月4日まで**に下記振込先まで、お願い致します。
- * 振込手数料はお客様ご負担でお願いします。
 - * **3月5日以降**の欠席のご連絡の場合、ご返金できませんのでご注意ください。

振込先

銀行名 : 三菱UFJ銀行 支店名 : 四日市中央支店

種類 : 普通預金 口座番号 : 0713800

名義 : 一般財団法人 食品分析開発センター SUNATEC
 ザイ) ショクヒンブンセキカイハツセンター サナテック

食品衛生法登録検査機関

一般財団法人 食品分析開発センター-SUNATEC

〒510-0825 三重県四日市市赤堀新町9番5号

<http://www.mac.or.jp> TEL : 059-354-1552 担当 松本・齋藤・佐藤